



MS344-30005・MS344-30006 サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はクラウン アスリート用TRDサイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDサイドスカートの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

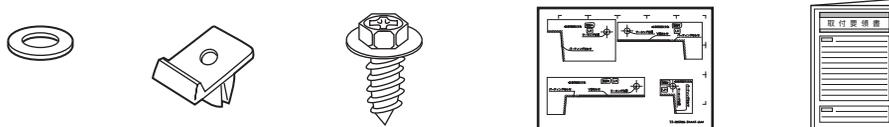
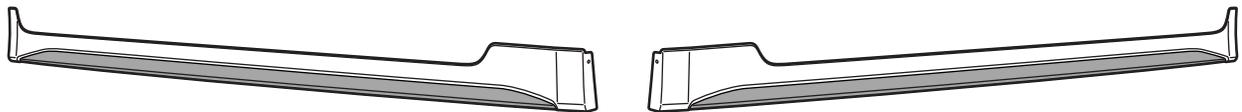
品番	塗装色	備考
MS344-30005-A0	ホワイトパールクリスタルシャイン (062)	GRS214/210/211 } '13.01~ AWS210 (アスリートのみ)
MS344-30005-C0	ブラック (202)	
MS344-30005-C1	ブラックパール (219)	
MS344-30006-00	未塗装品 (プライマー処理品)	

構成部品一覧表

	品名	品番	個数	備考
	サイドスカート RH		1	
	サイドスカート LH		1	
	ラバーワッシャー		2	
	グロメット		8	
	タッピングスクリュー		8	6×16
	型紙		1	
	取付・取扱要領書		1	本書

以下、MS344-22002-00 (未塗装品セット) のみに同梱

	品名	品番	個数	備考
	モール		(各2)	黒/グレー L=2200mm
	PACプライマー		1	K-500



以下、MS344-30006-00(未塗装品セット)のみに同梱



トヨタ テクノクラフト株式会社

〒222-0002 横浜市港北区新岡町800番地 TEL.(045)540-2121 FAX.(045)540-2122

取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所での作業や、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、各タッピングスクリューが緩む恐れがあるので、数キロ走行後には必ず増締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、破損の原因になりますので十分な安全速度で注意して走行してください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 本商品の塗装・乾燥の際は、乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
-  **注意** 脱脂する際は、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンを使用し、その他の溶剤は使用しないでください。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 本商品を車両へ取付ける際は、傷付き防止のため作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

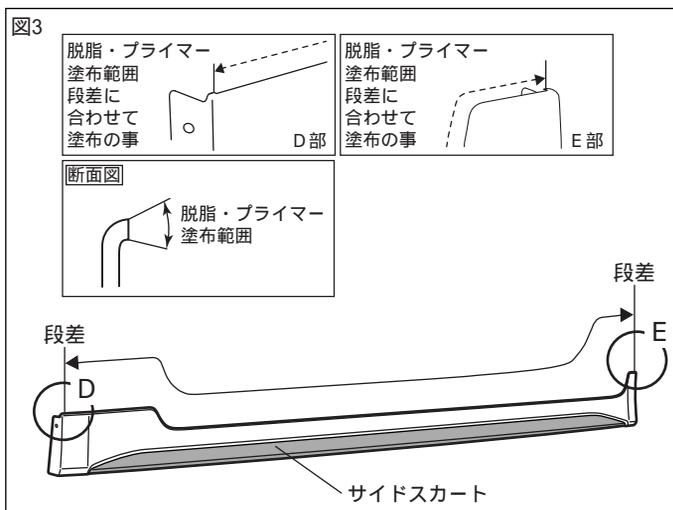
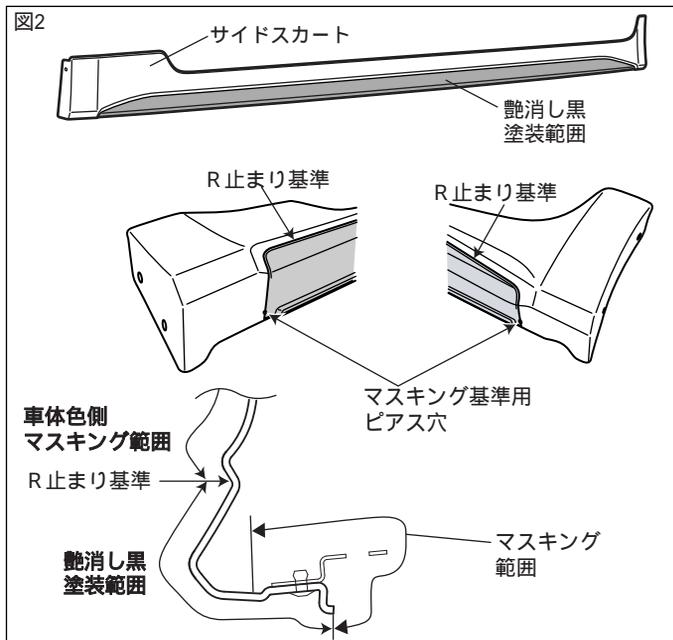
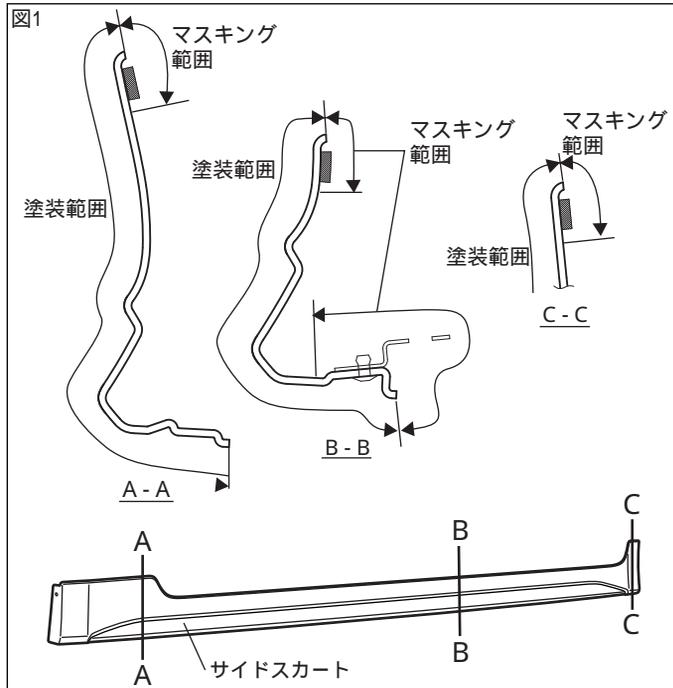
本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。（1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS344-30006-00) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

サイドスカートの塗装

1. サイドスカート を塗装します。

△注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下IPAという)を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。サーフェーサーが溶ける恐れがあります。

△注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

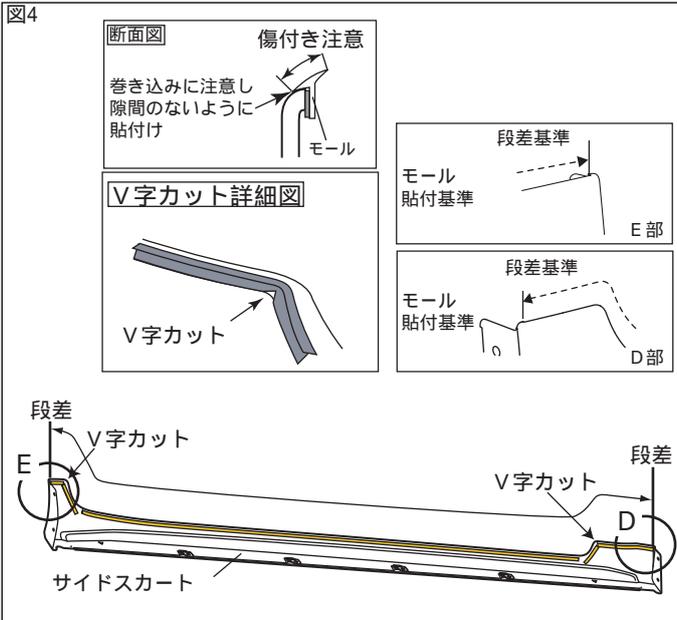
2. 図2のように車体色部分をマスキングし、艶消し黒で塗装します。

モールの貼付け

1. 図3のようにモール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方にふいて脱脂し、PACプライマーK-500 を塗布します。

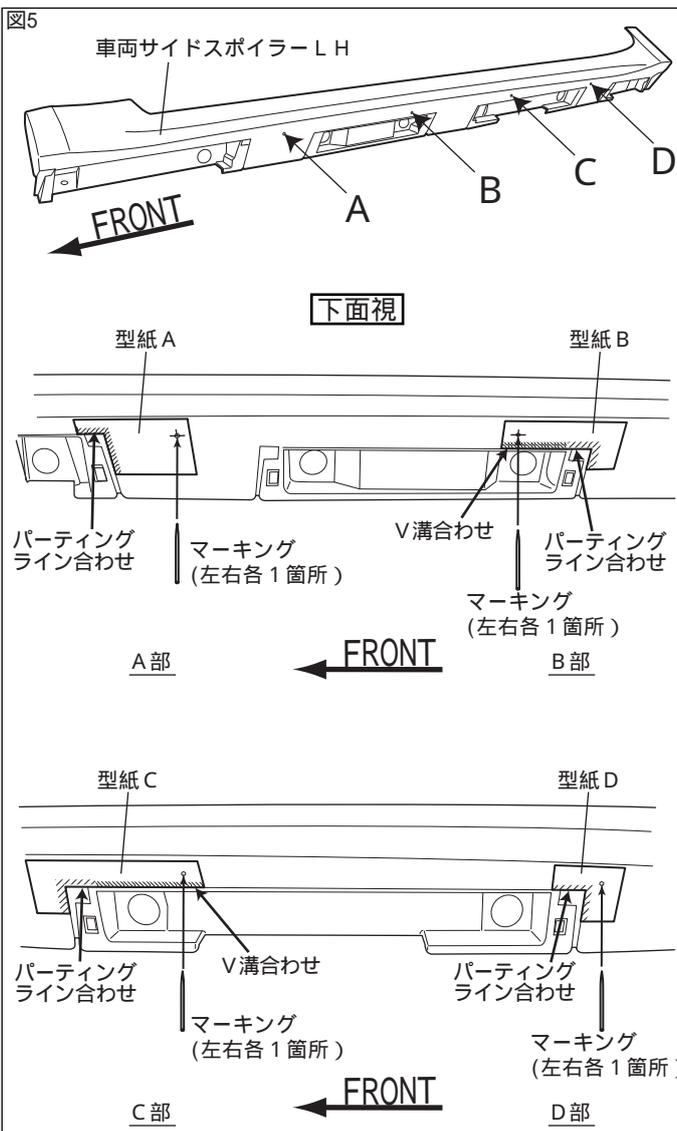
△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図4のようにサイドスカート に、モールの両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け { 49 N (5 k g f) 以上 } 圧着します。モール は長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とします。

△ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約 40 程度に暖めてください。



本取付・取扱要領書は、主に LH を示しており、RH も同様に行ってください。

取付準備

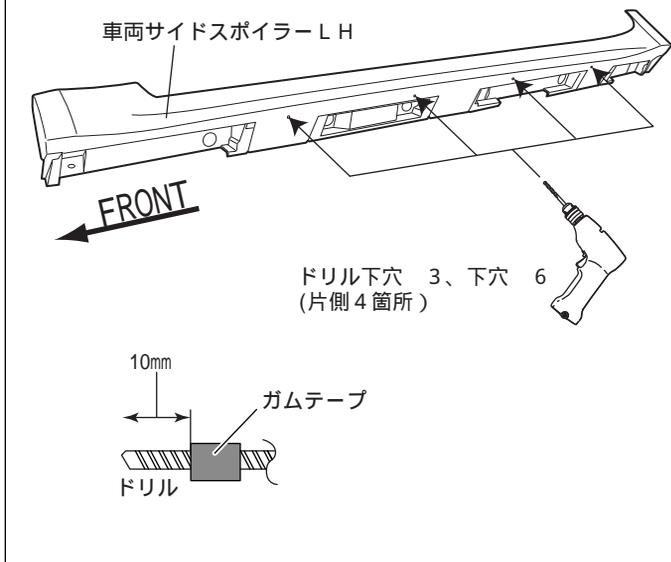
1. 型紙 から型紙 A、型紙 B、型紙 C、型紙 D を切り抜きます。

2. 図5のように型紙 A、型紙 B、型紙 C、型紙 D の斜線部をそれぞれ下面形状に合わせてマスキングテープで貼り付けます。

3. 型紙 A、型紙 B、型紙 C、型紙 D の穴位置をマーキングします。

△ 注意：型紙 は反転し RH にも使用しますので破かないで下さい。図5は LH を示しています。

図6

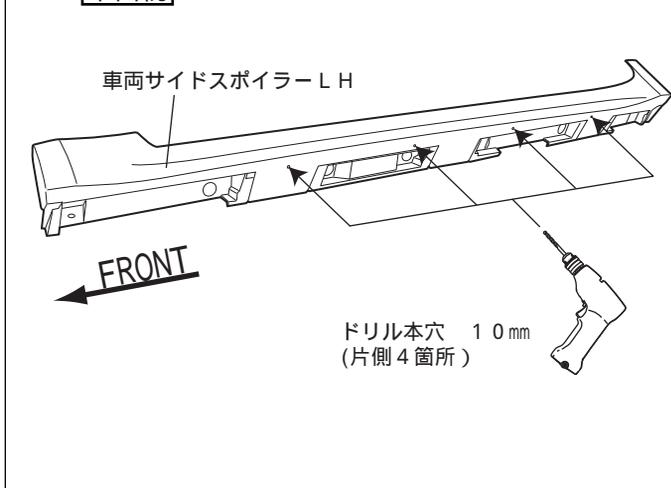


4. 図6のように 3、6、10のドリル先端にストッパーになるようガムテープを巻き付け、全てのマーキング位置にドリル 3 から 6を順番に使用して下穴を開けます。(左右各4箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

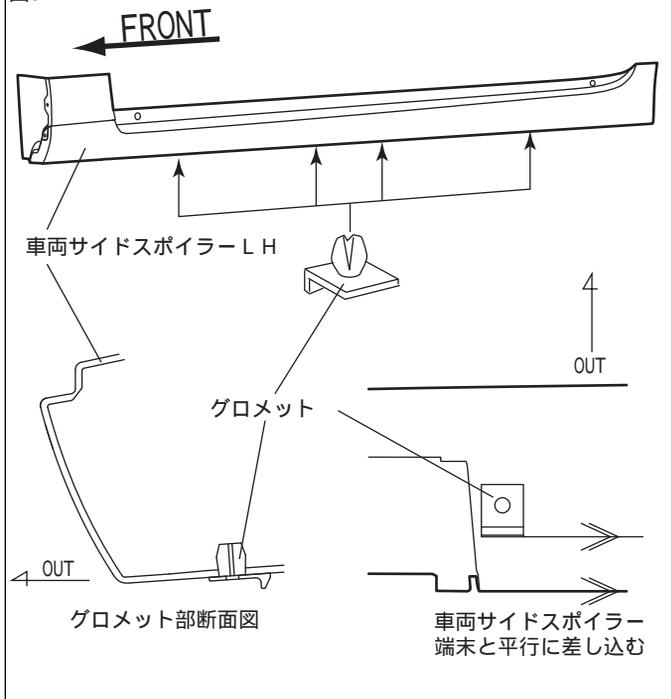
図7 下面視



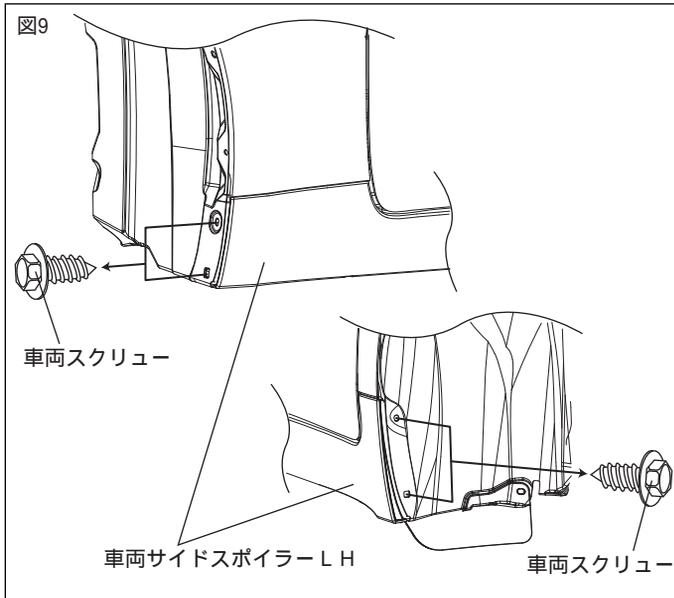
5. 図7のように車両サイドスポイラー下面の下穴に 10mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除きます。(左右各4箇所)

⚠️ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

図8

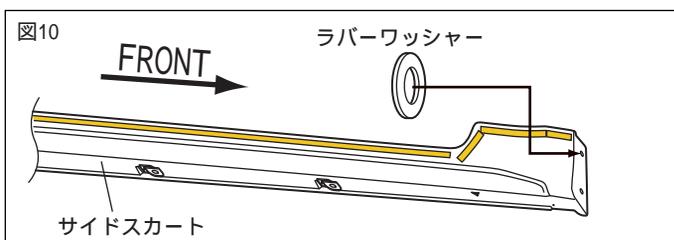


6. 図8のように車両サイドスポイラー下面の開けた穴にグロメットを差し込む向きに注意しながら差し込みます。(左右各4箇所)

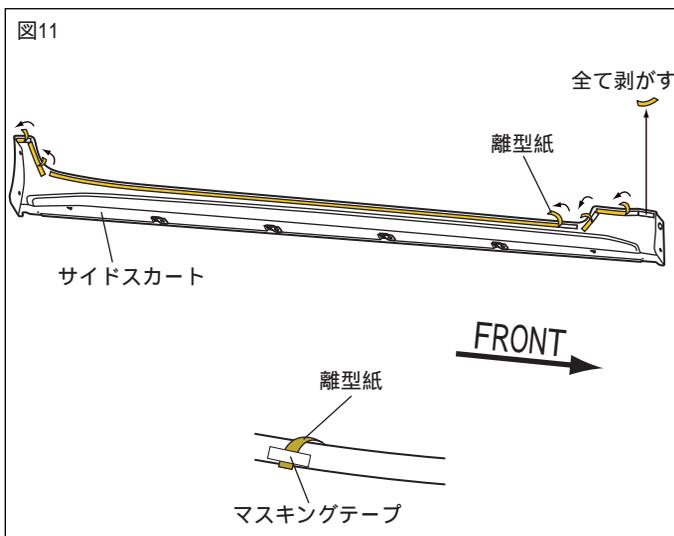


7. 図9のように前後ホイールハウスの車両スクリュー（左右各4箇所）を取外します。

△注意：取外した車両スクリューは再使用しますので無くさない様に必ず保管してください。

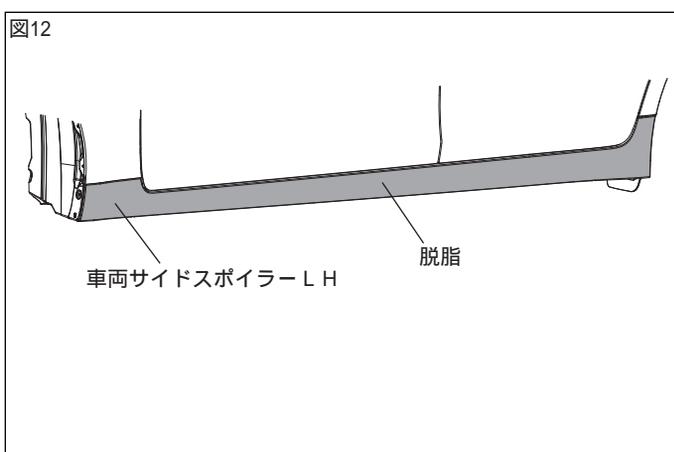


8. 図10のようにサイドスカート フロント側ホイールアーチ部の内側の穴に、ラバーワッシャーを貼る。
(左右各1箇所)



9. 図11のようにサイドスカートの両面テープの離型紙を、短い箇所は全て剥がし、その他の箇所は前輪側から後方に向かって約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付けます。
(左右各6箇所)

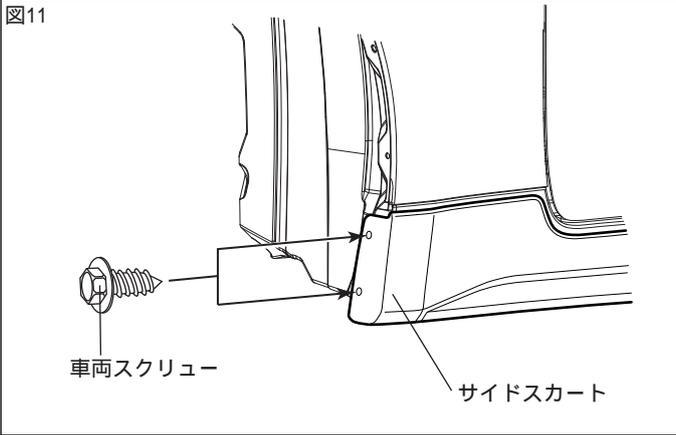
△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



10. 図12のように車両サイドスポイラーのサイドスカート 取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいで脱脂します。

△警告：ボディコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行ってください。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

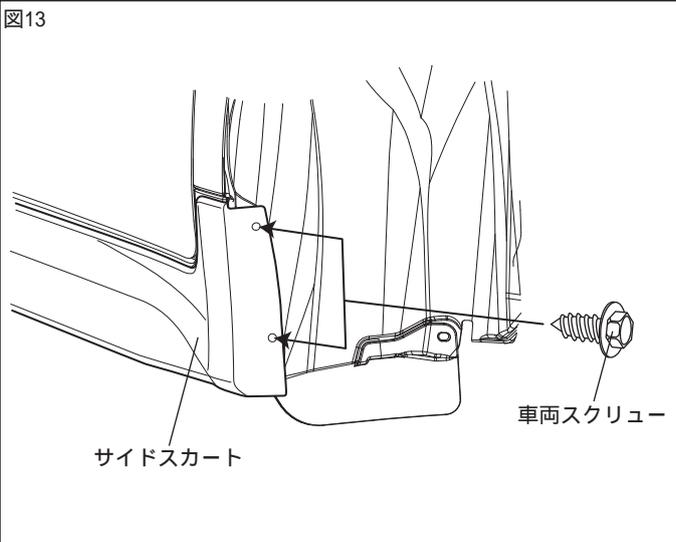


本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

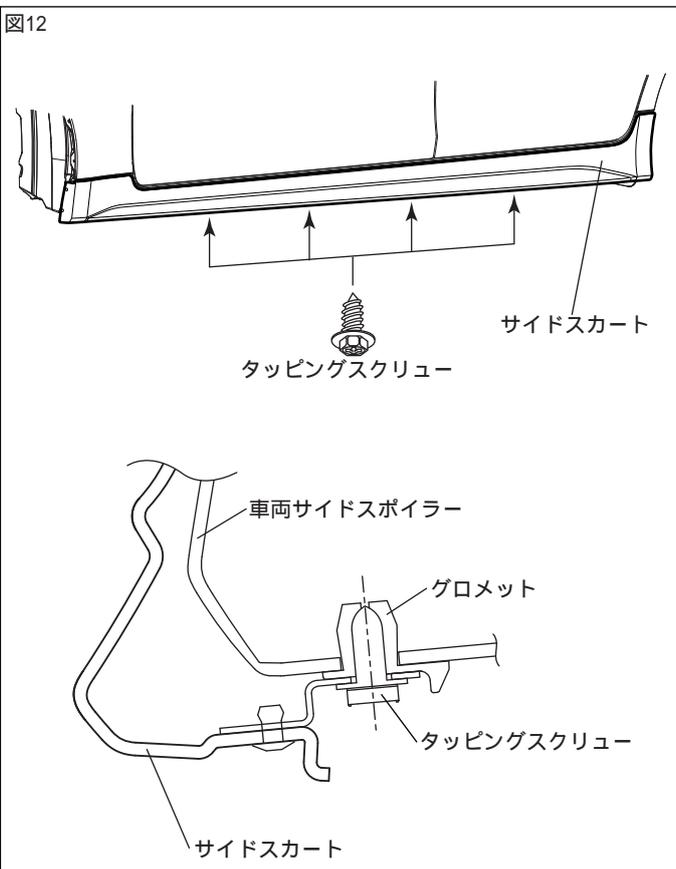
取付要領

1. サイドスカート を車両サイドスポイラーにかぶせ、前輪側ホイールハウスの穴を車両スクリューで仮締めします。(左右各2箇所)

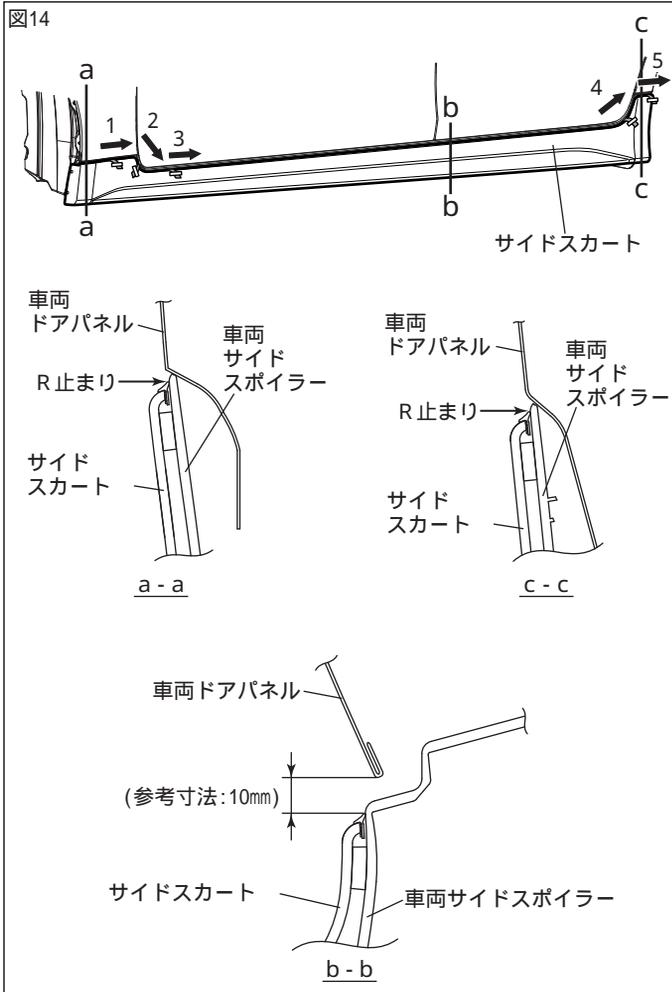
△注意：サイドスカートの取付け作業時は車両サイドスポイラーにキズをつけないように注意して行ってください。



2. サイドスカート の後側ホイールハウスの穴を車両スクリューで仮締めします。(左右各2箇所)



3. サイドスカートの下面をタッピングスクリュー で仮締めします。(左右各4箇所)



本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

4. サイドスカート と車両サイドスポイラーにスキが無いを確認し、両面テープの離型紙(5箇所)を左図番号順に剥がしながら貼付け{49N(5kgf)以上}圧着します。

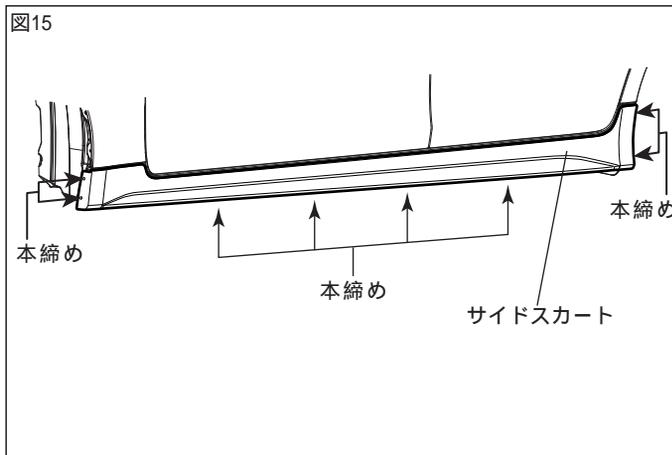
△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。

△注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△注意：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。



5. 仮締めしておいた車両スクリュー(左右各4箇所)とタッピングスクリュー(左右各4箇所)でサイドスカート を本締めします。

△注意：リヤ側ホイールハウス部に隙間がある場合は、隙間にワッシャー等を入れてください。隙間のある状態で締めつけると、浮きが発生する恐れがあります。

取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートがスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検してください。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検してください。